

平成26年度 評価調査者指導者研修会 プログラム

日	区分	時間	研修課目	講師(敬称略)	主な内容	会場
第1日 (6月23日)	講義	13:00～		受付		全社協 会議室
		13:30～13:45	開講	全国社会福祉協議会	・本研修の位置付け等について	
		13:45～14:45 (60分)	【講義Ⅰ】 「第三者評価の理念と基本的な考え方」、「第三者評価の全体像」指導と留意点	厚生労働省社会・援護局 福祉基盤課	・第三者評価事業の概要と目的、必要性 ・社会福祉法人制度等をめぐる状況 ・第三者評価事業の課題と今後の方向性	
		14:45～14:55	休憩			
		14:55～15:35 (40分)	【講義Ⅱ】 「福祉サービスの質の向上と第三者評価事業」指導と留意点	全国社会福祉協議会	・第三者評価事業の現状と福祉サービスの質の向上に向けた課題等 ・全社協「福祉サービスの質の向上推進委員会」の取り組みの意義と今後の活用に向けて	
		15:35～15:50	休憩			
		15:50～17:30 (100分)	【講義Ⅲ】 「新・福祉サービス第三者評価基準ガイドライン」の理解」指導と留意点	国立保健医療科学院 統括研究官 福田 敬 (全社協・福祉サービスの質の向上推進委員会 共通基準等部会長)	・福祉サービスの質と第三者評価基準(総論) ・新・福祉サービス第三者評価基準ガイドライン(共通評価:45項目)の考え方及び改定のポイント ・新・評価結果の公表ガイドラインの考え方と改定のポイント	
		17:40～	(任意)参加者による情報交換会			
第2日 (6月24日)	講義	9:30～11:00 (90分)	【講義Ⅳ】 「評価調査者の役割と倫理」指導と留意点	神奈川県立保健福祉大学 顧問 全国保育士養成協議会 会長 山崎 美貴子 (全社協・福祉サービスの質の向上推進委員会 副委員長)	・評価調査者の役割 ・評価調査者として守るべき倫理と調査時に求められる姿勢 ・第三者評価の標準化と専門性	全社協 会議室
		11:00～11:15	休憩			
		11:15～12:00 (45分)	【講義Ⅴ】 「第三者評価と評価プロセスの標準化」指導と留意点	全国社会福祉協議会	・『福祉サービス第三者評価実践マニュアル』改訂のポイントと今後の活用	
		12:00～13:00	昼食・休憩			
		13:00～14:00 (60分)	【講義Ⅵ】 「福祉施設・事業所における質の向上と評価調査者の役割～第三者評価を受審して～」	《第三者評価受審施設》 福岡県 清心乳児園 園長 平田 ルリ子 (全国乳児福祉協議会 副会長、全社協・福祉サービスの質の向上推進委員会 常任委員)	・福祉施設・事業所における第三者評価の受審準備等の取り組み ・福祉サービスの質の向上における第三者評価の意義と活用、評価調査者への期待等	
	14:00～14:10	休憩				
第3日 (6月25日)	実習等指導法	14:10～16:40 (150分) ※途中休憩	【演習Ⅰ】 「第三者評価のプロセスと留意点」、「事前分析・事前準備」指導と留意点	岩手県社会福祉協議会 福祉経営支援部長 右京 昌久 (全社協・福祉サービスの質の向上推進委員会 評価調査者部会)	・講義Ⅵを踏まえた演習 ・受審施設・事業所における事前準備のポイントと評価機関の支援 ・事前分析(書面審査)の目的と具体的方法	全社協 会議室
		9:30～12:30 (180分)	【演習Ⅱ】 「自己評価」、「利用者調査」、「訪問調査」指導と留意点	全国福祉サービス第三者評価調査者 連絡会 代表 新津 ふみ子 (全社協・福祉サービスの質の向上推進委員会 評価調査者部会長) 福祉経営ネットワーク 常任理事・事務局長 岡田 賢宏 (全社協・福祉サービスの質の向上推進委員会 評価調査者部会)	・評価調査者と自己評価の実施支援の方法 ・利用者調査の位置付けや意義、その結果の取扱い、実際の調査法 ・訪問調査における評価判定方法、着眼点についての課題演習、事例検討 ・訪問調査(インタビュー技術等)について学ぶ実習指導法、訪問調査時の留意事項	
		12:30～13:30	昼食・休憩			
第4日 (6月26日)	実習等指導法	13:30～17:30 (240分)	【演習Ⅲ】 「合議・評価結果のとりまとめ」報告書(公表)指導と留意点 ★事前課題有	同上	・訪問調査の結果に基づき評価調査者間で行う合議、最終的な第三者評価結果のとりまとめ等報告書の作成と留意事項 ・事前課題の検討 ・新・評価結果の公表ガイドラインの活用	全社協 会議室
		9:30～12:30 (180分)	【研修課目1.2.】 ・演習、実習の企画・実施方法 ★事前課題有	同上	・新・福祉サービス第三者評価基準(共通評価:45項目)等の理解の促進に向けた評価調査者養成研修、継続研修における企画実施方法 ・実習の成果発表、演習における講師としての講評法、とりまとめ等に対する問題点や課題、評価調査を実施する上での留意事項	
		12:30～13:30	昼食・休憩			
		13:30～15:30 (120分)	【研修課目3.】 ・演習、講評・まとめの展開方法	同上	・福祉施設・事業所の福祉サービスの質の向上と第三者評価・評価調査者の役割 ・演習方法と講評、まとめ	
		15:30	閉講			

基礎的研修課程☆

※プログラム内容・講師は都合により変更する場合があります。
 ※受講に当たり、別途定めた事前学習と提出課題があります(オブザーバー参加者は任意)。
 ※オブザーバー参加者は、演習時、傍聴となります。